

心臓病を持つ患者がコロナウイルスについて知っておくべきこと

What heart patients should know about coronavirus

原文リンク

https://www.heart.org/en/news/2020/02/27/what-heart-patients-should-know-about-coronavirus?fbclid=IwAR3SmdzFkJP2TGYA3hgvv10nQy-DSm0e5Bel0o644hd-PpSiin_-dYxN_mo

記載日：2020年3月1日

https://www.heart.org/en/news/2020/02/27/what-heart-patients-should-know-about-coronavirus?fbclid=IwAR3SmdzFkJP2TGYA3hgvv10nQy-DSm0e5Bel0o644hd-PpSiin_-dYxN_mo

*翻訳は現時点での暫定的な情報を元に作成されています。また医学的内容について、まだ監修をうけていない1次翻訳の状態です。本記事の利用については、各施設および個人の臨床医の判断と責任下で利用してください。

医療の専門家によれば、コロナウイルスは今では多くの方々の注意を引いています。また、心臓病の人には注意が必要な特別な理由があります。

12月に中国の武漢市で最初に報告されたCOVID-19により、世界中で数万人が病気となり、数百人が死に至りました。火曜日(2月25日)、アメリカ疾病予防管理センター(CDC)のNational Center for Immunization and Respiratory Diseases (NCIRD)の所長であるNancy Messonnier 博士は、米国での広がりが確実であると述べました。

「これが今後起こるかどうかという問題ではなく、むしろ、いつ起こるのか、そしてこの国の何人が重症化するのかという問題です」と彼女は記者会見で記者団に語りました。

心臓病を抱える人々にとって、懸念は深刻であり、米国心臓病学会は今年(2月)、潜在的なリスクの増加について患者に警告し、「追加の合理的な予防策」を奨励するための速報を発行しました。

速報によると、早期の報告に基づいて、入院したCOVID-19患者の40%が心血管疾患または脳血管疾患(脳血管とは、脳卒中などの頭の中の血流を指します)でした。

「この統計は、心臓病の人がコロナウイルスに感染する可能性が高いことを意味するものではありません」とミネアポリスVAヘルスケアシステムおよびミネソタ大学

医学部准教授のOrly Vardeny氏は述べています。「それらの人々が感染した場合、合併症を起こす可能性が高いことを意味します。」

ACC速報のアドバイザーであるVardenyは、このウイルスがいくつかの点で心臓病患者に影響を与える可能性があるとして述べました。

ウイルスの主な標的は肺です。しかし、それは心臓、特に心臓病を持つ場合に影響を与える可能性があります。なぜなら、体全体に酸素を豊富に含んだ血液を得るためにより懸命に働かなければならないからですと彼女は言いました。「一般的に、システム全体に負担をかけるものと考えられます。」

つまり、心臓がすでに効率的に拍出できない心不全患者にとって問題を悪化させる可能性があります。

根底にある心臓病を抱えている人は、免疫システムがそれほど強くないかもしれません。人々の免疫システムは、加齢とともに弱まりますとVardenyは述べています。また、「慢性的な疾患を持つ患者の場合は、ウイルスにさらされたときの身体の免疫反応はそれほど強くありません。」

そのような人がウイルス感染した場合、彼女は**感染が持続**し、合併症を引き起こす可能性が高いと言いました。

ウイルスはまた、動脈に”プラーク”として知られる脂肪の蓄積がある人に特別なリスクをもたらす可能性がある、とVardenyは述べました。エビデンスからは、同様のウイルス性疾患がこれらのプラークを不安定化させ、心臓に血液を供給する動脈の閉塞を引き起こし、患者を心臓発作の危険にさらす可能性があることを示しています。

Vardenyは、**COVID-19に関する情報**はほぼ1時間ごとに変化していることを強調しました。しかし、SARSやMERSなどの以前のコロナウイルスを参考にすることができます。それらは、心筋の炎症、心臓発作、急速に発症する心不全などの問題に関連していた、とACC速報は述べています。

「COVID-19はインフルエンザにも類似しています」とアメリカ心臓協会の**ボランディア**でもあるVardenyは触れています。現時点で、彼女は、「実際のリスク自体はこれ以上高いとは思わない。ただ、伝播が速くなっただけだ」と言っています。インフルエンザとは異なり、ワクチンはありません。

COVID-19患者数は急速に変化します。世界保健機関：WHOは、病気による死亡率は武漢では2%から4%、武漢以外では0.7%であると報告しました。

比較すると、2月中旬の時点で、CDCは、今シーズン、米国で少なくとも2900万人のインフルエンザ疾患、280,000人の入院、16,000人の死亡があったと推定しました。

インフルエンザに対抗する予防措置の多くは、COVID-19に対して同じく役立つはずですが、とVardenyは言いました。

今のところ、彼女は人々が手洗いによって自分自身を守ることを提案し、表面を清潔に保ち、流行地域への旅行を避けます。

ACC速報では、心血管疾患のある人は肺炎を含む予防接種を受けていることを推奨しています。ACCは、インフルエンザの予防接種を受けていただき、コロナウイルス感染と混同される可能性のある別の発熱源を防ぐことも推奨しています。

記者会見で、Messonnierは「体調不良の場合は家において、咳をするときには咳エチケットに留意し、手を洗ってください」とアドバイスをまとめました。

彼女はまた、人々は仕事や学校などの閉鎖の可能性に備える必要があると警告しました。

「この状況全体には圧倒されるかもしれないし、日常生活の混乱は深刻かもしれないことは分かります」と彼女は言いました。「しかし、これらは人々が今考え始める必要があるものです。」

このストーリーについて質問やコメントがある場合は、editor@heart.orgにメールしてください。